

# なごみ

平成二十九年二月 題字 周防 和衛

## ◇逆瀬川・星の荘ユニット紹介

逆瀬川・星の荘ユニットリーダー

安藤 健人

「日当たり良好！花と緑で

素敵なユニットに」

私たちは、平成二十九年度のユニットの目標として「ご利用者が安心・安楽に過ごせるような空間・雰囲気

づくりや季節に応じた飾り付け等を行いご利用者に季節を楽しんで頂けるようにする」を掲げています。ユ

ニットのある特養南北館は、朝日が降り注ぎ、とても明るい場所です。そこで、ご利用者に季節を感じて頂

ける取り組みの一環として、ユニットのベランダにプランターを設置し

季節のお花を育てています。水やりをご利用者と一緒に行い、草花の成長を見守っています。「まだ、咲かないかな」綺麗な花を咲かせてよ」と、

花が咲くのを楽しみにされている方

も多くおられます。

今後の取り組みと

して、温かい季節

にはベランダでお

花を見ながらお茶

を飲んだり、ゆ

っくりとした時間

を過ごして頂けた

らと考えています。

「暮らしのリズムを

支えるには？」

各々のご利用者にはそれぞれ、生活のリズムや生活に対するニーズと

いうものがあります。特に高齢の方々はそれまでの長い人生・生活

中で積み重ねられ、自分になじんだ暮らしへの「こだわり」をお持ちで

ある場合が多くあります。ご利用者が生活する中で、私達スタッフは毎日同じケアをするのではなく、目の



れるようにスタッフ同士で連携を取る必要があります。

そこで私たちは「振り返る」「色々な方法・工夫」「コミュニ

ケーションを密に取る」これらの点

を意識し、皆様と関わらせていただ

いています。さきほど「こだわり」

について触れましたが、ご利用者の持つ「こだわり」を知り、共感し、

大切にすると、これがご利用者の暮らしのリズムを支える事への第一歩

## ■委員会報告

### ◇事故防止委員会

(身体拘束廃止委員会より)

一月は、事故防止委員会と一緒に  
行っている身体拘束廃止委員会につ  
いて報告させて頂きます。法人で取  
り組んでいる虐待防止ワーキングチ  
ームの活動を参考に、話し合いをし



ました。

身体拘束は目に見えて縛るとい  
事だけでなく、職員の些細な言動や、  
思い込み等の不適切な言動の発展か  
ら、知らず知らずのうちに起きてし  
まう可能性もあります。例えば、「ち  
よっと待って下さい」という一言が、  
ご利用者の行動を抑制してしまう可  
能性があります。複数のご利用者を  
対応するため、要望にすぐ対応する  
のが難しいことが現状としてありま  
す。しかし、そうした対応が時に、  
ご利用者の行動抑制に繋がるかもし  
れないと意識を高める事も必要と考  
えています。また、それ以外にも職  
員の思い込みや誤った介助を注意し  
ていく事が必要ですが、なかなか話  
し合いの場が持てていないのが現状  
です。

身体拘束を今後も防止していくに  
あたって、職員間での情報共有や、  
お互いに何でも言い合えて相談・注  
意もし合える様な「風通しの良い環  
境」を作る事が必要です。今後の委  
員会での活動が、そういった職場環

境を作るきっかけになればと思っ  
ています。(田中)

### ◇研修委員会

一月十八日に急変時対応研修を行  
いました。日中、夜間、様々なケー  
スを想定しての講義、グループワー  
クを通しての研修を行いました。研  
修資料の中に事例も盛り込み、実際  
に起こりうる可能性がある場面を想  
定しての内容となりました。

研修が進むにつれて「この様に対  
応した方が良いのでは？」この場合  
はどうしよう？」と質問や参加者間  
で言葉が交わされ、活発な意見交換  
ができました。私たちとしては、有  
益な研修となったと感じています。  
研修を通して、常に緊張感を持ちい  
かに危機感を持って日々業務に当た  
る事が大切か、研修講師役を担い強  
く感じました。宝塚ちどりで生活を  
送るご利用者ひとりひとりが安心し  
て生活できる様、職員一同研鑽を積  
み、サービスの質向上にも繋げてい  
きたいと考えます。(池下)

### ◇感染症対策委員会

一月の感染症委員会では、インフ  
ルエンザ対応マニュアルについての  
見直しを行いました。以前に作成し  
たインフルエンザ対応マニュアルを、  
感染症委員会を中心に読んで頂き、  
分かりにくい箇所や、付け加えたい  
ほうが多い内容等を検討し合い、マ  
ニュアルの改訂を行いました。

現在、各所で猛威を振るっている  
インフルエンザに対しての、基本的  
な知識や予防策、発生時の対応策等  
を職員全員が周知し、迅速で的確な  
対応が取れるようにしていきます。  
また、予防の観点からも、「持ち込ま  
ない」ことが重要であり、特にうが  
い手洗いの励行を、職員全体で徹底  
して行っています。(浅井)

### ◇地域交流委員会

地域交流委員会で  
は一月十四日に未成  
小学校で開催されま  
した「とんど祭り」に  
ご利用者とご一緒に



参加し、一年を無病息災で過ごせるようお祈りをしました。寒空の中でしたがお天気も良く、参加された方は、ご持参のカメラで写真を撮られたり、勢いよく燃える炎に「おー」と感嘆の声を発していました。(安藤)

### ◇給食委員会

一月は元旦の特製のおせち料理に始まり、お雑煮や七草粥などの正月メニュー、毎月恒例の各地の名物弁当やリクエストメニューなど、一風変わったメニューが盛り沢山でした。

しかし、寒い季節にはやっぱりお鍋!と言うことで、宝塚ちどりのお鍋について少し紹介をさせて頂きたいと思えます。ちどりの鍋メニューには、すき焼きや餃子鍋といった定番鍋から、石狩鍋をはじめとする名物鍋など、沢山の種類があります。普段は厨房で調理したお料理をユニットで配膳する形ですが、お鍋の日には皆様にアツアツのお鍋を楽しんで頂くために、厨房から具材を受け

取ってユニットで調理をします。大きなお皿にきれいに並べられた野菜やお肉を、まずは目で見て楽しんで頂きます。続いてユニットの台所で具材を鍋に入れると、なんともおいしいそいうな出汁の香りが漂ってきます。目と鼻で食欲を刺激したところに、出来立てのお鍋の登場です。「温まるね」「おいしいね」と、食卓に笑顔の花が咲きます。(柴田)



### ◇地域特集《ヤクルト》

今回は宝塚ちどりにもお越し頂いている、ヤクルト宝塚センター様にお邪魔致しました。「いい毎日にはヤクルトさんがいる♪」というテレビコマーシャルをご覧になられた方もおられると思います。ここから本文中では、親しみを込めて、「ヤクルトさん」と呼ばせていただきます。ヤクルトさんは商品を通して、地域の人々の健康にお役に立つ健康アドバ

イザーになる事が理念だそうです。一般家庭だけでなく、宝塚ちどりのような施設や企業、市役所や消防署などにも商品を届けており、地域密着の取り組みをしているとのことですよ。ヤクルトさんに今後の展望を伺いました。「①品物を売るだけでなく、お客様とのお話の中でヤクルトの目的を知って飲んでほしい②商品を通して少しでも健康になってもらいたい③病気の予防をして健康寿命を延ばすお手伝いをしたい」と話されていました。宝塚ちどりはオープンから十一年たちましたが、オープン当初からヤクルトさんとお付き合いがあり、現在も注文されている方がおられます。担当のヤクルトレディの方は、いつも笑顔で元氣よく挨拶をしてくださいます。ヤクルトさんの商品の素晴らしさを知り、地域一員としての関わりを今後も大切にしたい





近畿中央ヤクルト販売株式会社

宝塚センター

住所 宝塚市小林三・九・二十四一〇三

TEL 〇七九七・七一一七九七一

いと思います。

◇節分へ恵方巻◇

宝塚ちどりでは毎年二月三日の昼食に恵方巻を出しています。皆様、恵方巻

はなぜ食べられるようになったかご存知ですか？まず恵方とはその年の干支に定められた最も良い方角の事だそうです。そして節分の日はその方角を向いて食べると縁起が良いと言われています。今年は北北西でしたよ。写真にもあります。宝塚ちどりではご利用者の状態に合わせて、海苔巻きと玉子巻



きの二種類の巻き寿司をご用意しています。「今日は節分なんやな」と言われ今年の方角を気にしながら召し上がられていました。味はもちろん「美味しい」と好評でした。

ご利用者皆様が今年一年元気に過ごして頂けるよう、職員一同頑張つていきたいと思えます。(須賀)

◇節分へ豆まき◇

二月三日、節分の日には宝塚ちどりでもご利用者と一緒に豆まきを行いました。節分の日には豆をまきますが、これは中国の習俗が伝わったものとされています。豆まきには「無病息災」を願う意味があり、むかし大豆を鬼の目に投げつけたところ、鬼を退治できたという話から、「魔の目(魔目)まめ」に豆を投げつけて「魔を滅する(魔滅)まめ」に通じると言われています。



宝塚ちどりでも杉本課長扮する鬼が各ユニットやデイサービス、グループホームを周りまわりました。そして、ご利用者の皆様とともに「鬼は外、福は内」と元気に鬼を追い払い、無病息災をしっかりと祈ることができました。

突然現れた鬼の姿に驚く方もいらっしゃいました。笑顔を優しく寄り添ってくれる鬼と楽しい時間を過ごすことができたようです。



◇編集後記◇  
二月に入り、再び寒気がきましたね。気温の変化が激しかったですね。体調管理をしっかり整えてこの冬を乗り越えましょう。来月はひな祭りですね。また玄関先に飾りつけしますので期待して下さいね(田口)

ご利用者、ご家族の皆様の無病息災を心より申し上げます。(乾)